

新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等について

1 国内の感染者の状況

(1) 全国の状況(※)【7月8日24時現在検出者件数、単位：人】

	PCR 検査 陽性者	入院治療等を要する者		退院又は療養解 除となった者の 数	死亡者数	確認中
			うち重症者			
国内事例	20,010	1,776	38	17,250	980	11

※ チャーター便帰国者、空港検疫除く

(2) 東北地域の状況【7月9日24時現在検出者累計、()内は新規検出者数、単位：人】

自治体	6/5 (金) 時点	6/12 (金) 時点	6/19 (金) 時点	6/26 (金) 時点	7/3 (金) 時点	7/9 (木) 時点
青森県	27	27 (-)	27 (-)	27 (-)	27 (-)	28 (1)
岩手県	-	-	-	-	-	-
宮城県	88	88 (-)	89 (1)	92 (3)	97 (5)	100 (3)
秋田県	16	16 (-)	16 (-)	16 (-)	16 (-)	16 (-)
山形県	69	69 (-)	69 (-)	69 (-)	69 (-)	71 (2)
福島県	81	81 (-)	82 (1)	82 (-)	82 (-)	82 (-)
合計	281	281 (-)	283 (2)	286 (3)	291 (5)	297 (6)

(3) 首都圏の状況【7月9日24時現在検出者累計、()内は新規検出者数、単位：人】

自治体	7/4 (土) 時点	7/5 (日) 時点	7/6 (月) 時点	7/7 (火) 時点	7/8 (水) 時点	7/9 (木) 時点
埼玉県	1,218 (27)	1,239 (21)	1,255 (16)	1,282 (27)	1,330 (48)	1,352 (22)
千葉県	1,007 (16)	1,014 (7)	1,023 (9)	1,034 (11)	1,044 (10)	1,066 (22)
東京都	6,654 (131)	6,765 (111)	6,867 (102)	6,973 (106)	7,048 (75)	7,272 (224)
神奈川県	1,565 (20)	1,585 (20)	1,596 (11)	1,605 (9)	1,628 (23)	1,653 (25)

2 これまでの対応状況

(1) 県内の帰国者・接触者相談センターへの相談状況

ア 開設日

令和2年2月8日

イ 相談対応件数（コールセンターの運用開始：5月14日～）

相 談 対 応 日	2/8 土 ～ 7/2 木	7/3 金	7/4 土	7/5 日	7/6 月	7/7 火	7/8 水	累計
コ ー ル セ ン タ ー	1,470	24	16	14	29	14	17	1,584
各保健所等	8,426	13	6	2	31	29	21	8,528
合 計	9,896	37	22	16	60	43	38	10,112

ウ 主な相談内容

- ・ 体調は悪くないが、数日前に東京に行ってから、感染したかもという精神的ストレスが大きくなり電話した。
- ・ 県外から戻ってきた後、平熱より1度位高いことを会社に伝えたところ、陰性証明が無ければ出勤すると言われて困っている。PCR検査を受けたい。

(2) 県内の一般相談窓口への相談状況

ア 開設日

令和2年1月21日

イ 相談対応件数（コールセンターの運用開始：5月14日～）

相 談 対 応 日	2/8 土 ～ 7/2 木	7/3 金	7/4 土	7/5 日	7/6 月	7/7 火	7/8 水	累計
コ ー ル セ ン タ ー	794	13	13	5	19	18	12	874
各保健所等	5,874	17	0	0	8	9	9	5,917
合 計	6,668	30	13	5	27	27	21	6,791

ウ 主な相談内容（※東京都への移動や、来県・帰県の相談が多数寄せられている。）

- ・ 用事があり東京都に行くが、帰県後2週間は自宅待機したほうが良いか。
- ・ 夏休みを利用し、息子が東京都から来る予定。感染が心配。来ても良いと言っているのか。

(3) 新型コロナウイルスの検査状況

- 検査結果は、これまで**全てウイルス不検出**【7月10日 6時現在】

検査結果 判明日	2/13 ～ 7/3 金	7/4 土	7/5 日	7/6 月	7/7 火	7/8 水	7/9 木	合計
PCR検査 行政	524 (2)	1	-	2	1	3	3	534 (2)
PCR検査 民間	464 (5)	-	-	15	19	34	12	544 (5)
抗原検査	20	-	-	-	-	1	-	21
合計	1,008 (7)	1	-	17	20	38	15	1,099 (7)

※1 PCR検査と抗原検査の両方を実施した人は、()内に表示。PCR検査件数の内数とする（抗原検査はPCR検査前に実施し、全て陰性と判定）。

※2 抗原検査欄は、抗原検査のみ実施した件数を計上する。

【参考：地域外来・検査センターでの受付分（PCR検査民間の数値の内数）】

検査結果 判明日	2/13 ～ 7/3 金	7/4 土	7/5 日	7/6 月	7/7 火	7/8 水	7/9 木	合計
地域外来 受付分	72	-	-	4	-	8	1	85

(4) いわて感染制御支援チーム（ICAT）の活動状況（令和2年度実績）

活動日	地域	内容
4/15 水	青森県	青森県からの要請に基づき、青森県内の高齢者福祉施設における新型コロナウイルス感染症のクラスター発生の感染管理強化支援
5/16 土	一関市	地域外来・検査センター設置等に係る PPE 着脱研修
5/22 金	奥州市	同上
5/30 土	盛岡市	同上
6/3 水	釜石市	同上
6/6 土	盛岡市	同上
6/24 水	釜石市	同上
7/4 土	花巻市	同上
7/8 水 7/9 木	大船渡市	同上

(5) 医療用マスクの医療機関への提供状況について

ア 総括表

供給元	受入枚数	配付先(医療機関等)※1	配付枚数
厚生労働省	40,000	病院(指定医療機関、一般医療機関、岩手県医療局)	1,407,900
国、県、市町村備蓄分	87,250	岩手県医師会(診療所)	239,700
国一括購入分(第1弾～第7弾)	1,911,000	岩手県医師会(地域外来・検査センター)	5,000
国一括購入分(臨時対応分)	103,000	岩手県歯科医師会(歯科診療所)	191,000
寄贈(岩手県競馬組合、大連良運集団有限公司、上海大可堂茶業有限公司、ビーワイディージャパン株式会社、台湾政府、中国大連市人民政府)	52,300	岩手県薬剤師会(薬局)	149,000
県購入	100,000	岩手県看護協会(訪問看護ステーション)	30,000
		病院等への上乗せ配付を予定(臨時対応分)	32,000
		在庫状況調査に基づき配付予定	238,950
計	2,293,550	計	2,293,550

※1各医療機関等へのサージカルマスクの配布は、2～3週間以上の在庫量を確保できるよう調整

イ これまでの配布状況(1/2)

提供元	受入日	受入枚数	配分先	配付日 (寄付のあった日)	配付枚数 ()は保留分
厚生労働省	3月18日	40,000枚	岩手医科大学	3/18,27 4/3,10	40,000枚
県・市町村在庫分	3月16日	46,150枚	岩手県医師会(診療所)	3月16日	23,000枚
			訪問看護ステーション	4月27日	8,200枚
			一般医療機関	4月30日	1,000枚
			(在庫状況調査に基づき配付予定)	—	(13,950枚)
国省庁備蓄分	3月16日	41,100枚	指定医療機関等	3月17日	34,400枚
			岩手県医師会(診療所)	3月23日	6,700枚
第1弾 国一括購入分 (全国で1500万枚分)	3月19日	208,000枚	指定医療機関等	3月27日	35,000枚
			一般医療機関		108,000枚
			岩手県医師会(診療所)		25,000枚
			岩手県歯科医師会(診療所)		26,000枚
			岩手県薬剤師会(薬局)		14,000枚
岩手県競馬組合からの寄付	3月24日	1,800枚	訪問看護ステーション	4月27日	1,800枚
第2弾 国一括購入分 (全国で1500万枚分)	3月31日	208,000枚	指定医療機関等	4月7日	10,000枚
			一般医療機関		43,000枚
			岩手県医師会(診療所)		25,000枚
			岩手県歯科医師会(診療所)		25,000枚
			岩手県薬剤師会(薬局)		15,000枚
			岩手県医療局		90,000枚
第3弾 国一括購入分 (全国で1500万枚分)	4月7日	208,000枚	指定医療機関等	4月14日	26,000枚
			一般医療機関		117,000枚
			岩手県医師会(診療所)		25,000枚
			岩手県歯科医師会(診療所)		25,000枚
			岩手県薬剤師会(薬局)		15,000枚

イ これまでの配布状況(2/2)

提供元	受入日	受入枚数	配分先	配付日 (寄付のあった日)	配付枚数 ()は保留分
大連良運集団有限公司、上海大可堂茶業有限公司からの寄贈	4月14日	10,000枚	(在庫状況調査に基づき配付予定)	—	(10,000枚)
ビーワイディージャパン株式会社からの寄贈	4月16日	10,000枚	(在庫状況調査に基づき配付予定)	—	(10,000枚)
第4弾 国一括購入分 (全国で1500万枚分)	4月16日	208,000枚	指定医療機関等	4月20日	26,000枚
			一般医療機関		97,000枚
			岩手県医師会(診療所)		25,000枚
			岩手県歯科医師会(診療所)		25,000枚
			岩手県薬剤師会(薬局)		15,000枚
			岩手県医療局		20,000枚
台湾政府からの寄贈	4月24日	10,500枚	指定医療機関等	5月7日	10,500枚
国一括購入分 (全国で660万枚分)	5月1日	103,000枚	病院等	5/28他	21,000枚
			岩手県医療局	5月28日	50,000枚
			(病院等への上乗せ配付を予定)	—	(32,000枚)
第5弾 国一括購入分 (全国で3000万枚分)	5月12日	297,000枚	指定医療機関等	5月14日	10,000枚
			一般医療機関		40,000枚
			岩手県医師会(診療所)		35,000枚
			岩手県医師会 (地域外来・検査センター)		5,000枚
			岩手県歯科医師会(診療所)		30,000枚
			岩手県薬剤師会(薬局)		30,000枚
			岩手県看護協会 (訪問看護ステーション)		20,000枚
			岩手県医療局		42,000枚
			(在庫状況調査に基づき配付予定)		—
県購入	5月13日	100,000枚	(在庫状況調査に基づき配付予定)	—	(100,000枚)
中国大連市人民政府からの寄贈	5月14日	20,000枚	(在庫状況調査に基づき配付予定)	—	(20,000枚)
第6弾 国一括購入分 (全国で4000万枚分)	5月21日	396,000枚	指定医療機関等	5月28日	85,000枚
			一般医療機関		163,000枚
			岩手県医師会(診療所)		40,000枚
			岩手県歯科医師会(診療所)		30,000枚
			岩手県薬剤師会(薬局)		30,000枚
			岩手県医療局		48,000枚
第7弾 国一括購入分 (全国で4000万枚分)	6月11日	386,000枚	指定医療機関等	6月18日	85,000枚
			一般医療機関		163,000枚
			岩手県医師会(診療所)		35,000枚
			岩手県歯科医師会(診療所)		30,000枚
			岩手県薬剤師会(薬局)		30,000枚
			岩手県医療局		43,000枚

(6) 国の対応 (令和2年1月6日～3月25日までの対応は省略)

- 3月26日 ・ 新型インフルエンザ等対策特別措置法第15条に基づき、**政府対策本部**を設置
- 3月28日 ・ **新型コロナウイルス感染症対策本部**
「**新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針**」を決定
- 4月1日 ・ **新型コロナウイルス感染症対策専門家会議**
(「**新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言**」を発表)
- ・ 日本国内の感染状況は、今のところ諸外国のような、オーバーシュート (**爆発的急増**) は見られていないが、都市部を中心にクラスター感染が次々と報告され、感染者数が急増している。そうした中、**医療供給体制が逼迫しつつある地域が出てきており医療供給体制の強化が近々の課題**となっている。
 - ・ いわゆる「**医療崩壊**」は、オーバーシュートが生じてから起こるものと解される向きもある。しかし、新規感染者数が急増し、クラスター感染が頻繁に報告されている現状を考えると、**爆発的感染が起こる前に医療供給体制の限度を超える負担がかかり医療現場が機能不全に陥ることが予想**される。
- ・ **都道府県に関連する主な提言**
- ・ 地域ごとのまん延の状況を判断する際に考慮すべき指標等を示すとともに、地域の医療体制の対応を検討する上で、**あらかじめ把握しておくべき事項**が示された。
 - ① 重症者数
 - ② 入院者数
 - ③ 利用可能な病床数と、その稼働率や空床数
 - ④ 利用可能な人工呼吸器数・ECMO数と、その稼働状況
 - ⑤ 医療従事者の確保状況
 - ・ **市民の行動変容**の取組強化
 - ・ **重症者を優先**した医療提供体制の確保
 - ・ **医療崩壊**に備えた市民との認識共有
 - ・ クラスター対応する**保健所等の強化**
- 4月7日 ・ **新型コロナウイルス感染症緊急経済対策**の公表
- ・ 改正新型インフルエンザ等対策特別措置法第32条第1項の規定に基づき、**緊急事態宣言**を発出
- 4月16日 ・ 4月7日に宣言した緊急事態措置を実施すべき区域を、7都府県から**全都道府県に拡大**

- 4月22日
- ・ **新型コロナウイルス感染症対策専門家会議**
 (「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」を公表)
 - ・ それ(特定警戒都道府県)以外の34県でも感染者数の増加を認めている地域があり、**集団発生の契機として東京都を含む都市部との間での人の移動に伴うもの**が多かった。
 - ・ 地域別にみれば、東京都や大阪府などの都心部における娯楽施設、公園における人口密度の減少は顕著である一方で、**地方ほど不十分であることが示唆**された。
 - ・ 今後、ゴールデンウィークを迎えるに当たり、こういった**帰省や旅行による人の移動により、全国に感染が拡がる**ことが強く懸念される。
- 5月1日
- ・ **新型コロナウイルス感染症対策専門家会議**
 (「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」を公表)
 - ・ 減少のスピードは、3月20日過ぎから生じた**発症者数の急増のスピード**に比べれば、**緩やか**。
 - ・ 検査件数が徐々にではあるが増加している中で、**新規感染者が減少傾向**にあることは間違いないと判断
 - ・ 医療提供体制への影響については、しばらくは、**新規感染者を減少させるための取組を継続することの必要性**が示唆。
 - ・ 感染状況は地域で異なるため、全ての地域の新規感染者数が限定的となるまでは、**【感染の状況が厳しい地域】、【新規感染者数が限定的となった地域】の2つの地域が混在**していることを想定。
 - ・ 新規感染者数が限定的となった地域でも、再度のまん延が生じないようにするためには、**長丁場の対応を前提とした、「新しい生活様式」の定着が必要**。
- 5月4日
- ・ **新型コロナウイルス感染症対策専門家会議**
 (「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」を公表)
 - ・ 感染拡大を予防する新たな生活様式について実践例が示された。
 - ・ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインが示された。
 - ・ **新型コロナウイルス感染症対策本部**
 (「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を改定)
 - ・ 緊急事態措置の実施期間が5月31日まで延長された。
- 5月14日
- ・ **新型コロナウイルス感染症対策専門家会議**
 (「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」を公表)
 - ・ 緊急事態措置の解除の考え方が示された。
 - ・ 感染拡大・医療崩壊の防止に向けた対策が示された。
 - ・ **新型コロナウイルス感染症対策本部**
 (「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を改定)
 - ・ 4月16日に全都道府県に拡大した緊急事態措置が39県で解除された。

- 5月21日 ・ **新型コロナウイルス感染症対策本部**
(「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を改定)
 - ・ 緊急事態措置を実施すべき区域を北海道、埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県とする変更が行われた。

- 5月25日 ・ **新型コロナウイルス感染症対策本部**
(「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を改定)
 - ・ 改正新型インフルエンザ等対策特別措置法第32条第5項の規定に基づく緊急事態解除宣言を発出

- 5月29日 ・ **新型コロナウイルス感染症対策専門家会議**
(「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」を発表)
 - ・ 今後の政策のあり方や次なる波に備えた体制整備のためのチェックリストが示された

- 6月18日 ・ **新型コロナウイルス感染症対策本部**
 - ・ 感染状況が落ち着いているベトナム、タイ、オーストラリア、ニュージーランドの4か国を対象として、出入国制限を緩和する方針が示された。

- 7月6日 ・ **新型コロナウイルス感染症対策分科会（第1回）**
 - ・ 7月10日に予定されていた、イベントの開催制限の段階的緩和が了承された。
 - ・ 感染症対策と社会経済活動を両立するための、検査体制の拡充の基本的な考え方が示された。

(7) 県の対応 (令和2年1月6日～3月25日までの対応は省略)

- 3月26日 ・ 新型インフルエンザ等対策特別措置法第22条に基づき、**県対策本部を設置**

- 3月28日 ・ **県対策本部第6回本部員会議開催**
(新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく県対策本部の設置について)

- 3月30日 ・ **県対策本部第7回本部員会議開催**
(新型コロナウイルス感染症に係る対応等について)

- 4月3日 ・ **県対策本部第8回本部員会議開催**
(新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(素案)について)

- 4月8日 ・ **県対策本部第9回本部員会議開催**
(新型インフルエンザ等緊急事態宣言について)

- 4月10日 ・ **県対策本部第10回本部員会議開催**
(新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針について)

- 4月14日 ・ **県と市町村との意見交換会開催**
(県内で感染者が発生した場合の具体的対応策に係る市町村への情報提供等)

- 4月14日 ・ **第1回岩手県新型コロナウイルス感染症医療体制検討委員会開催**
(新型コロナウイルス感染症に係る医療体制の素案について)

- 4月17日 ・ **県対策本部第11回本部員会議開催**
(新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針について)

- 4月23日 ・ **県対策本部第12回本部員会議開催**
(新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針について)
(岩手県における新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態措置及び事業者支援策について)

- 4月24日 ・ **第4回専門委員会開催**
(新型コロナウイルス感染症に係る検査体制について)

- 4月30日 ・ (一社) 岩手県医師会への新型コロナウイルス感染症対策に係る協力依頼
(発熱外来及び宿泊療養施設の設置等に向けて、体制構築及び実施に係る支援・協力の依頼)
- 5月5日 ・ **県対策本部第13回本部員会議開催**
(新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針について)
(岩手県における医療提供体制の取組について)
(岩手県における新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態措置について)
- 5月9日 ・ **緊急郡市医師会長協議会**
(発熱外来及び軽症者等のための宿泊療養施設の運営に係る運営協力を依頼)
- 5月14日 ・ **新型コロナウイルス感染症対策に係るコールセンターの運用開始**
(帰国者・接触者相談センター等の相談受付業務を外部委託し、オペレーター業務を開始)
- 5月15日 ・ **県対策本部第14回本部員会議開催**
(新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針について)
(岩手県における新型コロナウイルス感染症感染防止対策について)
(関係部局における今後の主な取組の方向性について)
- 5月18日 ・ **第2回岩手県新型コロナウイルス感染症医療体制検討委員会開催**
(新型コロナウイルス感染症に係る医療体制について (案))
(発熱外来 (地域外来・検査センター) の設置について)
(軽症者等の宿泊療養施設について)
(新型コロナウイルス感染症を疑う患者等に関する救急医療の実施について)
- 5月18日 ・ **発熱外来 (地域外来・検査センター) を開設**
(両磐地域 一関市臨時診療所)
(宮古地域 宮古市地域外来・検査センター)
- 5月26日 ・ **県対策本部第15回本部員会議開催**
(岩手県新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針について)
(岩手県における新型コロナウイルス感染症感染防止対策について)

- 6月2日 ・ **岩手県感染症対策委員会**を開催し、クラスター対策の方向性等について協議
- 6月4日 ・ **発熱外来（地域外来・検査センター）**を開設
(胆江地域 奥州金ヶ崎発熱外来診療所)
- 6月8日 ・ **県対策本部第16回本部員会議**開催
(新型コロナウイルス感染症対策（第3弾）について)
- 6月9日 ・ **発熱外来（地域外来・検査センター）**を開設
(釜石大槌 地域外来・検査センター)
- 6月9日 ・ **第3回岩手県新型コロナウイルス感染症医療体制検討委員会**開催
(新型コロナウイルス感染症に係る医療体制について)
(軽症者等の宿泊療養施設について)
(発熱外来（地域外来・検査センター）の設置について)
(患者情報入力システムについて)
- 6月18日 ・ **第5回専門委員会**開催
(新型コロナウイルス感染症に係る検査実績について)
(新型コロナウイルス感染症に係る検査の手法について)
(新型コロナウイルス感染症に関するPCR等検査体制について)
- 7月9日 ・ **第4回岩手県新型コロナウイルス感染症医療体制検討委員会**開催
(新型コロナウイルス感染症に係る医療体制について)
(発熱外来（地域外来・検査センター）の設置について)
(軽症者等の宿泊療養施設について)